

府本小149

府本小学校だより
第17号 (R6.1.22)

「挑戦！ えがおで
さらに一歩前進」

文責：校長 右田尚久



年が明け、お正月気分もぬけて、通常の学校生活に戻っています。

さて、1月は、いろいろな地域で「どんどや」があったようで、特に府本校区では、いろいろな箇所でもどんど焼きがあったようです。

どんど焼きには、正月飾りを目印に家にきてくださった年神様を、正月飾りを燃やした煙とともに見送るという意味もあります。また、松の内まで飾っていた松飾りやしめ縄、お正月にしたためた書き初め、昨年に授与したお守りなど縁起物を燃やして、五穀豊穡、商売繁盛、家内安全、無病息災を願うとされています。毎年、年末に金山の中島様からしめ縄をいただき、本年も学校の玄関に飾っていました。その立派なしめ縄も樺（毘沙門）のどんどやで燃やしてもらいました。ありがとうございました。

四中生があいさつ運動に



府本小の卒業生で、中学1年生の森山くん、田中くん、大江くん、高田さん、植田さん、梅原さんの6名が、1月12日（金）にあいさつ運動に来てくれました。登校班で来る子供たちに頭を下げて「おはようございます」と少し照れながら挨拶をする中学生に成長を感じました。小学生も元気よく「おはようございます」と立ち止まってあいさつをしていました。中学生のみなさん、ありがとうございました。また来てくださいね。

福祉体験学習～4年生～



1月18日（木）4年生は、福祉体験学習を行いました。社会福祉協議会の方2名とオレンジヒル職員の方1名、計3名の方から、体の不自由な方への対応や高齢者の方への配慮など話を聞くとともに、実際に体験を通して多くのことを学ぶことができました。実生活の中でこの学びを活かしてもらいたいと思います。

1年生が凧づくりと凧あげに挑戦！



1年生が凧づくりに挑戦しました。思い思いの絵を凧や足に描き、糸を通して完成させていきました。その凧を運動場に出て上げると風を受けて高く上がっていきました。担任の先生から「友達のひもと絡まないように」という声もありましたが、子供たちは自分の凧を上げるのに夢中でおかまいなし。結果、ほとんどの子供たちの糸が絡み合っ、後が大変だったようです。でも楽しい1年生の凧あげでした。

思い起こせば50年前。私が小学生の頃は、1月の初旬、府本小全校凧あげ大会がありました。自分で竹を切って竹ひごを作り、思い思いの形を作り、形を整えて障子紙を貼り、学校に持って行ったことを思い出します。3つ上の先輩の凧は、巨大凧で、人がぶら下がってもあがるくらいの凧だったことを思い出します。



1月17日、ついにニュースでも報道されていた大谷翔平選手からのグローブ（3個）が府本小学校にもとどきました。18日の昼休み終了後、お披露目全校集会を行いました。大谷選手からのメッセージも添えていたので紹介しました。

6年生の浦本崇彦さんと川上陽太くん、福村凌くんにデモンストレーションとして、そのグローブでキャッチボールをしてもらいました。「やわらかく、使いやすい」「大谷選手の気持ちが伝わった」「サインも入っていてかっこいい」と感想を言ってくれました。各学年に回覧しています。大谷選手の願いにあるように、野球に興味を持ってもらいたいと思います。「野球しようぜ！ 大谷翔平」

